

病院だより85



美祢市立美東病院医師の紹介

6月～7月にかけて美祢市有線テレビで美東病院の医師をインター形式で紹介する番組を放送しました。医師の紹介を兼ねて、今後数回にわたりインターの主な内容をお知らせします。

【質問】

外科を専門とされていますが、具体的にはどのような患者さんを専門に診ておられるのでしょうか。

【森岡副院長】

赴任してから既に15年になりますが、数年前までは手術も多く手掛けていました。現在外科常勤医が一人になり、病院の手術体制も縮小され手術件数は減少しましたが、そんな中で地域に求められる外科医療とは何か、ということを日々考え、診療に当っています。とくに中山間地域特有の屋外作業中の外傷や、自然との関わりのある外科疾患が多く、速やかな対応が求められますので、平日・休日を問わず、要請があれば可能な限り対応できるよう小回りの利く外科診療を心掛けています。また手術については、美祢市立病院との連携のもと、協力して治療にあたる機会をいただいております。

【質問】

美東病院では昨年秋から、総合診療外来という診療窓口を開設されていますが、これはどのようなものでしょうか。

【森岡副院長】

診療科や診療内容を問わず、あらゆる健康上の問題、介護上の悩みなどに対応すべく開始した外来診療部門（兼相談窓口）ですが、地域の皆様には十分に情報が伝わっていないこともあります。あまりなじみもなく活用されていないのが現状です。総合診療外来という名称はともかく、「具合の良くないところがあつて病院にかかりたいと思うけどどこに行ったらいいのかわからない」、「〇〇科が専門だと思うけど近くに心当たりがないし、直接行ってもすぐに診てもらえるかどうかわからない」、「家族の介護で悩みがあって誰かに相談に乗ってもらいたい」などのいろいろなご相談に応じられるような診療体制づくりを行っています。火、水、木曜日の午後に診療枠を設けており、通常の午後診療と同じ扱いで、お気軽にご利用いただきたいと思います。

【質問】

受診するにあたり、患者さんにお願いしたいこと（望まれること）はありますか。

【森岡副院長】

夜間・休日において、とびこみ（電話連絡なしに直接病院にこられること）はできるだけ避けていただきたいと思っています。ご連絡を受けて症状を伺い、来院されるまでの間に準備する時間をいただきたいからです。この準備には、症状から診断をある程度推測して心の中で診療のシミュレーション（どういう検査が必要かなど）をする大事な時間が含まれます。

【質問】

最後に、美祢市立美東病院でのこれからの目標や抱負などをお聞かせください。

【森岡副院長】

引き続き地域医療に従事する一人の外科医として、微力ながら尽力いたしたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



【資格】

日本外科学会専門医、
日本消化器外科学会認定医、
日本臨床外科学会評議員、
地域包括医療・ケア認定医 ほか

副院長 外科医 森岡秀之(もりおかひでし)